

2005年1月18日

**東急グループが、経済復興支援を目的とした新潟県の観光利用を促進するキャンペーンを実施**

東急グループ

東急グループ(代表:清水仁、東京急行電鉄(株)取締役会長)では、2005年1月21日(金)から1月31日(月)までの間、新潟県の観光利用を促進するキャンペーン『新潟を楽しむことが、新潟を応援することになる。運動』を実施します。

当キャンペーンは、新潟県中越大震災により甚大な被害を受けている新潟県の経済復興支援を目的に、広告事業を展開する東京急行電鉄(株)(株)キューフロント、(株)東急エージェンシーが中心となって、東急グループ各社がそれぞれの経営資源を活用し、ボランティアとして企画、展開するものです。

今回、キャンペーンに使用するために新たに制作したオリジナルのポスターや映像を、1日に269万人が利用する東急線の交通広告や、1日に約30万人の目に触れる渋谷駅前の大型ビジョン「Q'S EYE」など、東急グループが保有する広告媒体で掲出、放映することで、東急線沿線にお住まいの方をはじめ、東急線のご利用者や渋谷を訪れる方などに、「新潟を楽しむことが、新潟を応援することになる」という呼びかけを行います。当キャンペーンは、新潟県、新潟県観光協会が主催する観光キャンペーン『かんばってます!! にいがた』(2005年1月21日~22日に実施)と時期をあわせて実施します。

なお今回、キャンペーンポスターの印刷については、大日本印刷(株)に無償でご協力いただきました。

キャンペーンの概要は以下の通りです。

キャンペーンの概要

- |      |  |
|------|--|
| 名 称  | 『新潟を楽しむことが、新潟を応援することになる。運動』  |
| 実施期間 | 2005年1月21日(金)から1月31日(月)まで  |
| 内 容  | (1) キャンペーンポスターを制作します。(別紙参照)<br>(2) 東急線中づり広告のほか、東急グループ各施設でキャンペーンポスターを掲出します。<br>(3) 車内の中づり広告スペースにキャンペーンポスターのみを掲出した列車を、東横線と田園都市線で各1編成運行します。<br>(4) 渋谷QFRONTビル大型ビジョン「Q'S EYE」で、キャンペーン映像を放映します。 |

以 上

## 別紙

添付資料:『新潟を楽しむことが、新潟を応援することになる。運動』ポスター

### コンセプト編



### 温泉編



